

小学校区：成沢小

問3 年代	問4 子どもの有無	問5 就学区分	問6 (学校の再編について)	問7 (小中一貫教育の推進について)	問8 (その他)
30~39 歳	1. 中学生以下の子どもがいる	未就学児	<p>ゆなごは遠すぎます。小学一年生が堂平団地からゆなごまで何分かかると思いますか?1時間かかるでしょう。だからといって車やバスなどを使うのは子供の足腰のためになりません。</p> <p>少ない人数である学校のメリットは、少ないからこそ人間関係をより深く構築できるところだともっています。先生と生徒の目の行き届き方ももちろん違いますよね。</p> <p>人数が多いから幅広い考え方ができるとか、人数が多いから人間関係の構築ができるとか、それは浅はかな考えだと思います。</p>		
30~39 歳	1. 中学生以下の子どもがいる	未就学児	<p>母校が統廃合になるのは寂しいですが、仕方ないと思います。</p>		
40~49 歳	2. 中学生以下の子どもはいない	(未入力)	<p>まず、少子化の時代にあって、学校統廃合は必要不可欠であることには賛成であります。</p> <p>しかしながら、この再編案には具体的な予測数値が無く、また地域の実情も全くわかっていないと、教員からも不満と不安の声を聞いております。</p> <p>まず大事なことは、このコロナ渦で思い知らされた、学校における【密】状態の環境改善が最優先だと訴えたい。</p> <p>少子化の時代に40人学級などという、戦前戦後のような時代錯誤も甚だしい政策は終わりにしてください。</p> <p>教育は何のためにありますか？ 誰のために教育はありますか？ その原点に立ち返り、環境整備、まずは『20人学級の実現』をスタートとして、統廃合の話を進めて頂きたい。</p> <p>複雑化する家庭環境への対応、学力の向上や、ブラック企業に等しいと言われる教職員の皆様の働き方改革など、さまざまな諸課題を置き去りにして、統廃合先行の議論は、机上の空論にすぎないと、厳しく言わせて頂かざるをえません。</p>	<p>私の身内には教育関係者が多数おりますが、日立市においても、定時に帰ってきた日は、10年間1日ありません、学校長・教頭・生活指導主事、教務主任の、人間性と指導力不足、学校への偏った人員配置、担任などセンスの無い人事配置など、ご苦労を伺っております。</p> <p>また、コロナ渦での、無意味な視察など、日立市の教育長ならびに、校長会の低レベルな議論なども、明らかだと、私は、東京から帰郷して、本当に残念に思います。</p> <p>巨額の税金をかけたキレイなお役所に、挨拶もできないような無愛想な職員ばかり… もっともっと、あなた方、教育委員会がしっかりしてください。</p> <p>児童相談所が絡むような重大案件を若い教員に丸投げしたり、教員間のいじめを放置したり、病気になるまで働かせたり、現場にもっと、心を寄せてください。</p> <p>その姿勢無くして、あなたがたのような、心ない教育委員会が、小・中学校の一貫教育を論じるなど、甚だ、おこがましいです。</p>	<p>小川市長に提言いたします、きちんと伝えてください。</p> <p>日立市教育委員会には、第三者の管理監督、助言が必要だと感じます。</p> <p>茨城県教育委員会も、高校時代に母校の物理の人気の教師であられた、柴原先生には、期待はしておりますが、まだまだ改革半ばであります。</p> <p>市議会議員にも苦言を呈しましたが、コロナ対策においても、日立市は的外れであり、このままでは、これから先の厳しい時代に乗遅れ、児童は護れませんよ。現場は崩壊しますよ。教員は崩壊します。</p> <p>若輩ながら私は、未来の子供達のために、日立市教育委員会よ、今こそ、教育の原点に立ち返れ！ 声無き声に耳を傾けよ！ それなくして、日立市の教育に明るい未来は無し！と、愛する郷里に幸あれと、祈りつつ、慈悲をもって、警告申し上げます。</p> <p>あらゆる意見をしっかりと取り入れ、できれば、統廃合についても、頭の固い日立市の公務員以外の、私たち心ある市民を多く入れて、第三者委員会を設置してください。1からやり直してください。</p> <p>最後になりますが、安全安心に配慮し、スクールバスや、新設校の無事完成など、心より、この計画の素晴らしい成功を、ただただ、祈っています。</p>

小学校区：成沢小

問3 年代	問4 子どもの有無	問5 就学区分	問6 (学校の再編について)	問7 (小中一貫教育の推進について)	問8 (その他)
					<p>(前ページにつづき) 生温い意見を言えるような専門家や教育屋、政治屋は、世の中に、沢山いるでしょう。 しかし、厳しいこと、物事の本質を見抜ける人間の言葉こそ、必要だと私は思っております。</p> <p>ご苦労絶えない時代かと存じますが、教壇に立たない人間には、もっともっと、現場の為に、真剣にやるべきことがあるはずです、宜しくお願いいたします。</p> <p>いつも本当にありがとうございます。</p>
30～39歳	1. 中学生以下の子どもがいる	小学生／未就学児	<p>現在の住まいの学校が統廃合される時期が10年以上先とのことで、全くピンとこない。 統廃合で学校の数は減るが、教員数や1クラスの生徒数は変わるのでしょうか？</p> <p>現在、我が子が40人1クラス、担任1人で教育を受けているが、担任の目の行き届かなさやサポートの薄さが気になる。非常勤講師の方などが補助に入ってくれていたり、空き教室を使って2教室で授業を行っているとの話も聞くが、宿題や授業の取り組み具合などきちんとチェックしてくれているのか疑問。今現在は家で親が授業の進み具合をきいて、我が子の理解度を確かめている。だいたい授業についていけないようだが、学校からそんな連絡もない。 学校で授業や友達のことなどで困ったとき、相談する先生がいるのかと聞くと、いないとの返事が返ってきた。 学校数を減らしたところで、1クラスに子供が詰め込まれる環境が変わらなければ統廃合の意味がないと思う。 また、今回のコロナのような感染症の流行している今、教室内で本当にしっかりとした感染対策が行われているのかも疑問。</p> <p>飛沫防止のパーテーションの取り付けなど学校から説明はあったが、病院へ通うため遅刻して教室まで送っていった時には、そのようなパーテーションは見かけず、机の間を通るのもやっとなくらの狭い教室で40人以上が蜜になって授業を受けていた。</p> <p>熱中症対策で水を配るよりもやることあるのでは？ お金のかかるパンダを日立市に呼ぶよりも、いま現在、日立市で暮らす子供たちのためにできることが他にあるのでは？ 学校再編では、ひとりひとりの子供たちがのびのびと生活できるような配慮はされるのでしょうか？</p>	<p>行政側が取りまとめやすい、把握しやすいだけの小中一貫校ならやらないほうがいい。</p> <p>そこへ通う9年の間にたとえばいじめなどで学校へ向かえなくなっても、第三者のサポートを受けられるような体制を整えてほしい。</p>	

小学校区：成沢小

問3 年代	問4 子どもの有無	問5 就学区分	問6 (学校の再編について)	問7 (小中一貫教育の推進について)	問8 (その他)
50～59 歳	1. 中学生以下の子どもがいる	中学生	再編は仕方がないことだと思うが、落ち着いた環境で学ぶことができるよう配慮願いたい。また山の神団地や青葉台堂平団地から多賀中学校までの道のりが遠いので、小学校低学年がその地区まで歩くのは、油縄子や大久保の平坦な土地と比べて差がありすぎる。それは、どの再編地区でもいえることだと思うので、スクールバスを使うような仕組みを設けていただきたい。保護者が立哨当番をするより効率的で安全である。	教育システムが統一されていなければだめだ。国内の成功例を参考に、日立市ならではの魅力ある教育にしたい。そうすれば、日立市に住む人が多くなる。子育てしやすいだけでなく、教育環境が整わなければ離れてしまう。さらにいえば、日立市で働ける場所も増やさなければならない。地元の人間の雇用を優先するようにしてもらえれば、日立に住む人が増えるはず。	スクールバスは、再編計画の時期にさきにかけておこなってもらいたい。現在、青葉台団地へのバスはあるが、多賀方面から山の神団地を通るバスがない。小中学生が路線バスを利用できれば、バスの利用率が上がるだけでなく、いのししが多い山道を歩くリスクも減り安心だ。 スクールバスは幼稚園バスや老人施設が使うバスの大きさでもよいが、現在の路線バスにはそのような大きさがあてはまらないがそのあたりは検討していただきたい。
50～59 歳	1. 中学生以下の子どもがいる	中学生／小学生	今後、子どもが少なくなることを考えると、やらざるを得ないと思う。スクールバス等、必要かも。	記載の通り、中学ギャップは大きいと思う。賛成する。	不登校の子どもについて ★不登校専門の先生を学校においたほうが良い。 ★現先生の意識を変えていくような先生の教育もすべき。 一般の生徒や児童と同じような接し方をすると、益々不登校を助長する。(先生も一生懸命やってくれている。感謝する。しかし、的を得ていない。) ★不登校を克服した保護者や本人との連携もとるべきだと思う。 ★交通安全母の会、子ども会、PTA 役員等、かなり保護者の負担が大きい。役員を子どもの数以上にやらないでほしい。 しかし、個人が廃止にしようとはとても言いにくい。
～19 歳	2. 中学生以下の子どもはいない	(未入力)	学校を再編するというのは、非常に規模の大きいものでありますが、大胆な試みをなされるということで応援しております。私は茨城大学に通い始めたのですが、教育に興味があるため、なんらかの形で携われたらと思っております。大学生との連携も設けていただけたら幸いです。	私自身も、小学校から中学校への変化に大きなギャップを感じておりました。剣道部と陸上部の掛け持ちをしていた時期に、英語のスピーチ大会が開催されていたのですが、その際に自分の望まない部活動を強制されながら望んでいた英語のスピーチ大会に参加できなかった経験があり、自分の向学心が削がれた印象が強に残っております。それを解決するには、教師間の連携や生徒と教員との距離を密接にすることが必要だと考えます。生徒一人一人の現状とその先の進路を見据えて支えてくださる環境を作っていただきたいと思っていました。しかし、今回の小中一貫教育に関しては、その点が改善されるかと思われしますので大いに賛成いたします。	全体的に具体性に欠けるため、素案(2)の作成を望んでおります。 特に以下の点についてより詳しく知りたいと考えたおります。 ・p17 連携のための ICT 環境の設備・充実の中で、児童生徒の日常的な交流が欠かせませんと記載されておりますが、児童生徒と誰との連携をさせているのでしょうか。また、インターネットを使った交流や共同学習と記載されておりますが、具体的にどのようなサイトやアプリケーションを用いて行われるのでしょうか。ICT 環境の整備が目標になっており本来の目的であろう質

問3 年代	問4 子どもの有無	問5 就学区分	問6 (学校の再編について)	問7 (小中一貫教育の推進について)	問8 (その他)
					<p>(前ページのつづき)</p> <p>の高い教育環境を生み出すのに ICT 教育の特性の内どのような活用方法が生徒にどのような力や経験をもたらすのかを更に掘り下げて書かれていないため、脆弱な学習環境にならないかが懸念されます。</p> <p>・ p17</p> <p>地域とともにある学校づくりとありますが、こちらも具体性に欠けており実現性が低いのではないかと考えられます。地域の課題解決とありますがその課題自体を小中生がどのように見出していくのか、その時間やそれをサポートする余裕が教師にあるのか懸念されます。地域との絆は、「課題解決」以外でも深められるのではないのでしょうか。さらに、「子どもも大人も地域の一員」と書かれておりますが、他の地域との比較がなされない中、子どもたちは自分たちが地域の一員であると言う自覚をどのようにするのでしょうか。</p> <p>また、全体的に具体性に欠けることに加え、学校という機関のみが精力的になっており実現性が低いのではないかと考えられます。教員の長時間労働が懸念される社会において、充実した教育環境を作り上げるためには、学校という機関から逸脱してさらなる協力者を求める必要があるのではないのでしょうか。そのために、地域の方との連携を深めることも重要かと考えられますが、今回の案では、児童生徒の「主体性」が挙げられており、児童生徒による地域活性化が目的となっています。しかし、教員の手助けをするために地域の方との連携をするという案が無いが故に、教員の労働がより増加していることが懸念されます。</p> <p>質の高い教育環境を構築するには、教員の労働の増加はやむを得ないのでしょうか。私はむしろ、より多くの社会人が小中生に携わることでより質の高い教育環境が形成されるのでは無いかと考えます。</p>

小学校区：成沢小

問3 年代	問4 子どもの有無	問5 就学区分	問6 (学校の再編について)	問7 (小中一貫教育の推進について)	問8 (その他)
40～49 歳	1. 中学生以下の子どもがいる	中学生／小学生	<p>少子高齢化の流れから、学校再編の計画はやむなし。しかし、「スクールバス」の導入は必須です。理由は</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日立市は坂が多く低学年の体力では団地の児童など距離的にも無理 ・すでにある公共交通機関（日立電鉄バス）に関しては、私の住んでいる地域（成沢団地）から学校方面のバスは今現在もありません。また、5年後10年後は団地の高齢者の利用もほぼ無くなり本数自体も減少するでしょう。また、台風や悪天候など登下校時間変更への臨機応変な対応は不可。そして、支援が必要な児童は必ずいます。バスの乗り方を指導しても困難な児童はいます。 ・時間的な余裕はあるはずなので、運転手の確保および育成は可能です。 ・担当者からの説明で、「スクールバスは体力が落ちるとの話もある」とコメントがありましたが、それなら今も学校の目の前に住んでいる児童はどうなってしまうのでしょうか。スクールバスを導入しないための、後付けのコメントと感じました。 ・金銭的な問題もありますが、タクシーの利用も検討して欲しい。 	<p>小中一貫教育推進については、賛成です。</p>	<p>学校再編の際は、スクールバス運用は必須です。</p> <p>今でも「遠いところに住んでるのが悪い」ような雰囲気を感じます。学校が遠くなることで地域格差はますます進みます。団地に住む若い世帯はいなくなるでしょう。公平性・公共性は破綻します。問6でも回答しましたが、すでにある公共バスでは無理です。</p> <p>日立市は、かみね公園からの素敵な写真をUPしたり、ランドセルプレゼントで「子育てに優しい住みやすい」イメージを押し出していますがスクールバスが運用されないのであれば全く子育てに優しくありませんし「日立に住む時は学校の近くにしましょう。団地に住んではいけません」と発信しなければなりません。</p> <p>自分の子供にも、この土地に住まわせるのは申し訳ないと感じています。</p> <p>是非、スクールバス運用の検討をお願いいたします。</p>
40～49 歳	1. 中学生以下の子どもがいる	小学生	<ul style="list-style-type: none"> ・少子化の中、統合には賛成ですが、通学や学校以外の子供たちの関わり方など共働きが多くなる世の中、親たちに求めるのは少しちがうかと思えます。教師や親だけでなく法人もまきこみ大きなマーケットで運用が必要になると思えます。 	<p>クラス替えができ、9年間は安心も濃くなり、よい環境ではありますが、逃げ場を求める生徒に安心できる場所を提供するようお願いします。（例：保健室や相談室ではなく、その子と向き合える場）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の教科書だけでなく、生きていく知恵をくれる授業をしてほしい。再編になれば、子供会活動は更に難しいものだと思います。 ・学童時間や休日に塾等に空教室を貸し出す（学校には行けるけど、塾は通学を考えると行けない家庭もあります）
30～39 歳	1. 中学生以下の子どもがいる	小学生／未就学児	<p>良いと思えます。</p>	<p>良いと思えます。</p>	<p>今は歩いて学校に行っていますが、再編になったらスクールバスがないと困ります。働いているので家の近くまで送り迎えがないと学校に行けません。</p>
70～79 歳	(未入力)	(未入力)	<p>少子化の傾向は国勢調査等を精査し戴き明らかであると思えます。将来を見通し、先手で学校再編計画に取組む日立市に敬意を表します。</p> <p>成沢小と油縄子小の統合は賛成で良いと思えます。但し、通学に2kmや3km以上は小学生1,2年生では大変です。路線バスの配線系統見直しや無料化又はスクールバスの計画が必須です。</p> <p>子ども同士の幅広い交流や意見に触れる機会を多くしてやりたい。</p>	<p>一貫教育は理想とするところです。施設分離で推進し取組はICT活用で円滑に連携してほしい。</p> <p>多賀中と大久保中統合は賛成で良いと思えます。少子化に対応し統合し、子ども達同士の競争心助勢や実験設備、教材の充実向上を推進してほしい。</p>	<p>日立市の将来を担う子供達の学力向上や生きる力を育む様、先生方の指導を期待しています。</p>
80～89 歳	(未入力)	(未入力)	<p>学校再編は良い事と思われませんが、小学校も中学校も通学には3～5km以上ある場所から通うのは自宅近くまで路線バスが入ってこられる様に計画してはどうでしょう。</p>	<p>北茨城の関本小中学校は一貫教育と思われませんが、参考にしてみてはどうでしょう。</p>	<p>路線バスの通学になった場合、自警団のボランティアはどのような協力をすればよいのでしょうか？</p>

小学校区：成沢小

問3 年代	問4 子どもの有無	問5 就学区分	問6 (学校の再編について)	問7 (小中一貫教育の推進について)	問8 (その他)
40~49 歳	1. 中学生以下 の子どもがいる	小学校／未就学 児	学校の再編計画については、ある程度やむを得ないものとして賛同しますが、通学の距離が長くなるため登下校中の安全確保等々のためにもスクールバスの運行をぜひとも実施いただきたい。 路線バスは一般市民他も乗車するので不安な要因となるため。	ぜひとも推進いただきたい	
40~49 歳	1. 中学生以下 の子どもがいる	小学生	年々、少子化により児童数が減少しているため、学校を統合するのは仕方のない事だと思います。統合によって、様々な子供同士の交流、学校行事や部活動の充実が図れるのではないかと期待しています。しかし、統合により徒歩での通学が大変になるのではないかと問題があります。スクールバスの導入をしていただけると良いのではないかと思います。	小中一貫教育については賛成です	小中学校の統合時期が決定次第、早目に告知していただけると助かります。
70~79 歳	(未入力)	(未入力)	この資料の基本方針 学校規模の維持・確保で可能となるのは… 子ども同士の幅広い交流・人間関係の固定化を回避・教職員数の確保・20 人学級にすればすべて可能です。 コロナウイルスで分散登校を行い、子どもたちは少ない人数でゆっくり勉強できたと話しています。20 人学級にして下さい。それでも達しない人数の学校は再編もあると考えます。	1つの小学校から複数の中学校へ進学する分散進学も子どもの成長にとって、いろいろな子どもたちの影響を受けよいと思います。 小中一貫教育よりも少ない人数（20 人学級）で充実した小学校生活をおくり中学校へ入学する。 教職員が児童・生徒を1人1人に向きあう時間を増やしていただきたい。	「岩手 16 市町村議会が意見書」のコピーを同封しました。身体的距離の確保や個別指導の大切さから日本教育学会や全国知事会なども少人数学級に向けた教員増員と予算増額を提案していると指摘。 日立市教育委員会 学務課 学校適正配置推進室のみなさま注目していただきたい。
30~39 歳	2. 中学生以下 の子どもがいる	未就学児	通学の利便性や地域密着を考えてほしいです。 成沢小は残してください。 統合を進めることが通学が不便になり子供の負担が増えます。しっかりその点を考えてください。	小中一貫教育の必要性は不明です。 なぜ一貫教育なのか、今までの体制で問題ないと思います。メリットが分かりません。全員が納得しない限り進めないでください。 国民の意思を無視し、アベノマスクをはじめとするコロナ対策に失敗した国と同じことはしないでください。大事なものは日立市に住む人の意見・考えです。	子どもが少ないのは日立市が「住みたいと思われる街ではない」からです。 経済的・環境的に住民が住みやすい町づくりをすれば自然に子供が増えていき、統合の必要もなくなるのでは？ 税金を正しく使う日立市であってほしいです。国と同じ間違いはしないでください。
40~49 歳	2. 中学生以下 の子どもがいる	中学生	・統合には賛成です。クラス替えができたり、たくさんの友達と関係を築ける児童・生徒数がある程度いた方がいい。学力向上にもつながる。 ・加配措置が充実することを期待できる。(充実させてほしい) ・部活動が活発になるのではないかと。人数、種類が多い方がいい。	・小学校のときから見続けている先生が近くにいることは心強い ・中1ギャップに対応しやすいかもしれないが、新しい気持ちに切り替えにくくなるかもしれない	我が家の子どもたちは、たくさんの友達との関わりを求め成沢小学区でしたが、会瀬小に。中学校はやりたい部活のある助川中や多賀中をそれぞれ選んで通いました。教育委での申請は、なかなか面倒なものでした。統合の際には、臨機応変で柔軟に子どもたちの育ちを考えご対応願いたいです。
(未入力)	(未入力)	(未入力)			油縄子小、多賀中の児童生徒数の確認。 油縄子小が統合される時期の確認。